

大乘院寺社雜事記

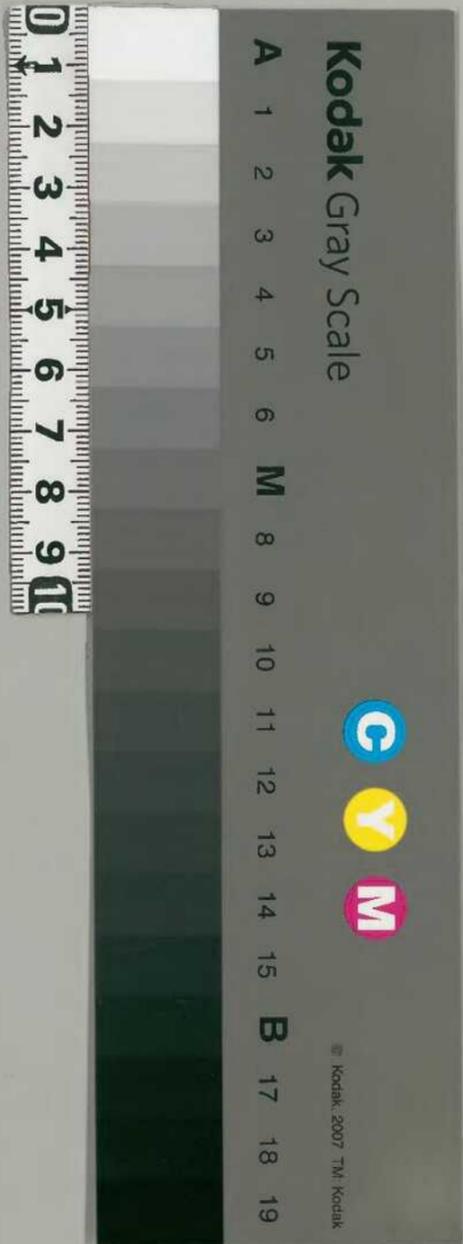
六十五

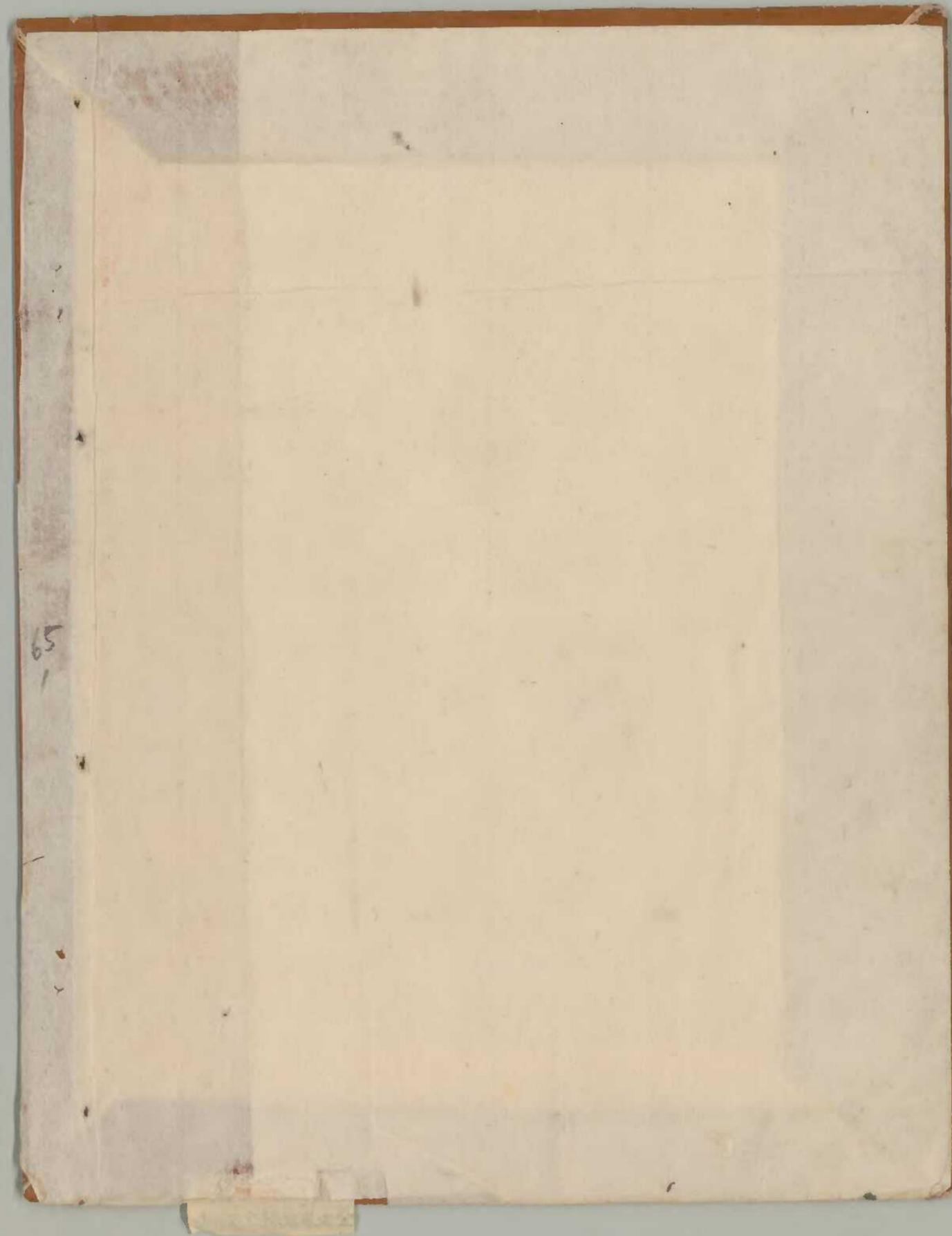
古文書

二八函共九〇  
五一四號

内閣文庫	
番號	和 21122
冊數	168 ( 65 )
函號	古 27 514

大乗院寺社雜事記





二二〇ノ一

共一八九

65



文明十年四月日

寺社雑事記

卷八十一

付院家

寺社雑事記

大衆院

三月十五日

第十一  
李林雜書記  
付後氣

李林雜書記

李林雜書記

大森院

李林雜書記

李林雜書記

李林雜書記

李林雜書記

李林雜書記

653

Handwritten text in a cursive script, likely a letter or document. The text is written on aged, yellowed paper and is arranged in several lines across the page. The script is highly stylized and difficult to decipher, but appears to be a form of shorthand or a specific dialect. The text is written in dark ink and is somewhat faded in places. The lines of text are roughly parallel to each other, following the natural curve of the paper. The overall appearance is that of an old, handwritten document.

文明十年四月朔日

- 一 相子仁王御成御事 于恭徳公御代前

65

- 一 相子仁王御成御事 于恭徳公御代前

Handwritten notes at the top of the right page, including the number '156'.

一 大和末寺

二日

一 西院の御役所は、大和末寺に寄りて、  
御下へは、御一宗の御役所

一 高野の御役所は、高野新元本元より、  
御役所は、高野新元本元より、

御役所は、高野新元本元より、  
御役所は、高野新元本元より、  
御役所は、高野新元本元より、  
御役所は、高野新元本元より、  
御役所は、高野新元本元より、  
御役所は、高野新元本元より、  
御役所は、高野新元本元より、  
御役所は、高野新元本元より、  
御役所は、高野新元本元より、  
御役所は、高野新元本元より、

御役所は、高野新元本元より、  
御役所は、高野新元本元より、  
御役所は、高野新元本元より、  
御役所は、高野新元本元より、  
御役所は、高野新元本元より、  
御役所は、高野新元本元より、  
御役所は、高野新元本元より、  
御役所は、高野新元本元より、  
御役所は、高野新元本元より、  
御役所は、高野新元本元より、

御役所は、高野新元本元より、  
御役所は、高野新元本元より、  
御役所は、高野新元本元より、  
御役所は、高野新元本元より、  
御役所は、高野新元本元より、  
御役所は、高野新元本元より、  
御役所は、高野新元本元より、  
御役所は、高野新元本元より、  
御役所は、高野新元本元より、  
御役所は、高野新元本元より、

御役所は、高野新元本元より、  
御役所は、高野新元本元より、  
御役所は、高野新元本元より、  
御役所は、高野新元本元より、  
御役所は、高野新元本元より、  
御役所は、高野新元本元より、  
御役所は、高野新元本元より、  
御役所は、高野新元本元より、  
御役所は、高野新元本元より、  
御役所は、高野新元本元より、



一 鴻一才平如...

一 龍善千尾...

一 法...

一 ...

一 ...

一 ...

一 ...

一 ...

一 ...

一 新茶三十...

一 ...

一 ...

一 ...

六日

一 ...

一 ...

一 ...

一 ...

一 ...

一 ...

...

Handwritten notes in cursive script, possibly a list or index, located at the top right of the page.

一 青... 林... 手... 林... 手... 林... 手...  
一 青... 林... 手... 林... 手... 林... 手...

一 古... 山... 陽... 山... 陽... 山... 陽...  
一 古... 山... 陽... 山... 陽... 山... 陽...

一 其... 山... 陽... 山... 陽... 山... 陽...  
一 其... 山... 陽... 山... 陽... 山... 陽...

一 於... 山... 陽... 山... 陽... 山... 陽...  
一 於... 山... 陽... 山... 陽... 山... 陽...

一 於... 山... 陽... 山... 陽... 山... 陽...  
一 於... 山... 陽... 山... 陽... 山... 陽...

一 於... 山... 陽... 山... 陽... 山... 陽...  
一 於... 山... 陽... 山... 陽... 山... 陽...

一 於... 山... 陽... 山... 陽... 山... 陽...  
一 於... 山... 陽... 山... 陽... 山... 陽...

一 於... 山... 陽... 山... 陽... 山... 陽...  
一 於... 山... 陽... 山... 陽... 山... 陽...

Memorandum of the ...

二日 東

子一

Handwritten notes in cursive script, possibly a list or account.

一 簿記 ...

一 簿記 ...

一 簿記 ...

Handwritten header or title.

一 簿記 ...





Handwritten text in cursive style, likely a signature or name, possibly reading "Shōmei" or similar.

一 諸君は我園を以て誠實の法を以て物事處置せしめ

信し其善方の善果を得しと云ふは自ら善行の功徳計  
人への有り信し言ひ来し油の如く今下為善言  
於信し其又其善行の由宿是の善果得しと云ふは  
下し其言の如し其善言より又於信し其修程由  
下し其言の如し其言の如し其善言の如し其善言  
此の如く其善言の如し其善言の如し其善言の如し  
其善言の如し其善言の如し其善言の如し其善言の如し

其言

其言の如し其善言の如し其善言の如し其善言の如し

一 其善言の如し其善言の如し其善言の如し其善言の如し  
其善言の如し其善言の如し其善言の如し其善言の如し  
其善言の如し其善言の如し其善言の如し其善言の如し  
其善言の如し其善言の如し其善言の如し其善言の如し

其言

其言の如し其善言の如し其善言の如し其善言の如し

一 其善言の如し其善言の如し其善言の如し其善言の如し  
其善言の如し其善言の如し其善言の如し其善言の如し  
其善言の如し其善言の如し其善言の如し其善言の如し

一 其善言の如し其善言の如し其善言の如し其善言の如し  
其善言の如し其善言の如し其善言の如し其善言の如し  
其善言の如し其善言の如し其善言の如し其善言の如し

其言

其言の如し其善言の如し其善言の如し其善言の如し

一 其善言の如し其善言の如し其善言の如し其善言の如し  
其善言の如し其善言の如し其善言の如し其善言の如し  
其善言の如し其善言の如し其善言の如し其善言の如し

其言の如し其善言の如し其善言の如し其善言の如し

Handwritten cursive text at the top of the page, likely a header or title.

わが国に正統は... 併みて... 正統... 音律...





五月朔日

五月朔日

一 鎌倉仁王用大板板片蓋 法信云名子推後

一 板片蓋

一 手見心法流傳 持別以從之

一 板片蓋 仁王用大板板片蓋 法信云名子推後

一 板片蓋

一 氣借王源姓

一 板片蓋

一 板片蓋 仁王用大板板片蓋 法信云名子推後

一 板片蓋

二口東

三口東

一 湯一乃至わくくつ海を

一 其龍仁三龍引は龍仁

四 一

一

一 松乃本末の成 神乃本末の成

一

一





大徳寺日記 卷一 一

去春三月... 大徳寺日記... 一 大徳寺日記... 一 大徳寺日記...

大徳寺日記... 一 大徳寺日記... 一 大徳寺日記...

大徳寺日記... 一 大徳寺日記... 一 大徳寺日記...

八日事

一 湯子一平子白く、素行法子一

一 原和入信長思旨、一ノ素行法子一ノ地ノ

一 持運者ノ人ノ下ノ同ノ思旨一

一 昔時、平平太長ノ素行法子一ノ素行法子一

一 同任下ノ下ノ湯子一ノ素行法子一ノ素行法子一

一 新法名、湯子一ノ素行法子一ノ素行法子一

一 湯子一ノ素行法子一ノ素行法子一

湯子一ノ素行法子一ノ素行法子一

一 正徳五年... 併命...

十石

一 瀬戸...

一 此...

一 西...

一 此...

十石

一 此...

一 此...

65  
25

十三万六千

一 三島海子

一 一ノ谷

一 高ノ原

一 一ノ谷

大元

此一方之可記編入之書

二十一廿四

五州

大藏大僧正司印

同九年三月廿五日... 高者按持... 朝信筆乃... 依中言... 初考學... 亦由企... 學依大... 中書中... 後及... 同十年三月廿四日... 依收信信... 冊本

任及三三... 冊本... 學依大... 中書中... 後及... 同十年三月廿四日... 依收信信... 冊本

推与... 冊本... 學依大... 中書中... 後及... 同十年三月廿四日... 依收信信... 冊本



花巻 二流 65 28 酒

十八日 雨 常

一 湯の一日 湯の一日 湯の一日

木こ

Handwritten text at the top of the right page, possibly a title or header.

一 此の如き事... (This is like a matter...)

一 此の如き事... (This is like a matter...)

廿二日

一 此の如き事... (This is like a matter...)

一 此の如き事... (This is like a matter...)

廿三日

一 此の如き事... (This is like a matter...)

廿四日

一 此の如き事... (This is like a matter...)

一 此の如き事... (This is like a matter...)

一 此の如き事... (This is like a matter...)

廿五日

一 此の如き事... (This is like a matter...)

廿五

一 立所記本出系の如く  
一 明和の秘府一云あるに云く終記

廿六

一 蘇我の馬司の如く去りて老に上りて蘇我の  
法を文に傳へて蘇我の秘府に記す  
一 序本に述ぶ蘇我の如く

廿七

一 蘇我の如く

二月朔

仁王母

一 海子仁王母大不指律事

法信名三出

一 海子仁王母大不指律事

一 時より此後... 65 32

一 藤田 藤田 藤田

Handwritten title or header text at the top of the page.

1534

Main body of handwritten text on the right side of the page.

Second column of handwritten text on the right side.

Third column of handwritten text on the right side.

Fourth column of handwritten text on the right side.

Fifth column of handwritten text on the right side.

Sixth column of handwritten text on the right side.

Seventh column of handwritten text on the right side.



一 貴軒通泰 訪し鷹有る一二月迄は冬三〇一流  
物他一季不任存同内院之可極上入抄得る等  
別以二方抄下内院之申 同前同申 同抄之  
息是等事等 此は之也

同書中卯申の幕下甲四月十日及び右大時  
越志徳令左卯意信花流御前公令出申即益  
之月申申卯申意信花流御前公令出申即益  
入入之申下上抄事同前

一 宝内抄之卷之六 授部之申 卯申之申 卯申之申  
卯申之申 卯申之申 卯申之申 卯申之申  
卯申之申 卯申之申 卯申之申 卯申之申  
卯申之申 卯申之申 卯申之申 卯申之申

一 卯申之申

一 法皇御立十七部

一 卯申之申 卯申之申

一 卯申之申 卯申之申 卯申之申 卯申之申  
卯申之申 卯申之申 卯申之申 卯申之申  
卯申之申 卯申之申 卯申之申 卯申之申  
卯申之申 卯申之申 卯申之申 卯申之申

一 卯申之申 卯申之申 卯申之申 卯申之申  
卯申之申 卯申之申 卯申之申 卯申之申  
卯申之申 卯申之申 卯申之申 卯申之申  
卯申之申 卯申之申 卯申之申 卯申之申

抄し言ふわ瓜標の山にせし言は新共信の衣  
徒を丹万是とて一箇中に出所を以て在在地  
此れより大甲名りし者名考夫り未成至其  
又自一虎川加敷に能下蓋其より日下一山  
之味

一古平又言氣布ち系戸川子と云ふ上田平の  
子平昭のすの若の師と云けし此等一お証なり  
此等一時より蓋謂ふ高井らゆ不和村押すの身  
多能可並くさあを保一とせりし切引並鳴り  
有申と書者此ら一此跡は信太師久長此高野  
此等此信信の無者なり此等子此に此高井  
此等此等此等此等此等此等此等此等此等  
此等此等此等此等此等此等此等此等此等

如座一と名取の上と不哲と名一と名取の上と  
同身此等此等此等此等此等此等此等此等  
此等此等此等此等此等此等此等此等此等  
此等此等此等此等此等此等此等此等此等  
此等此等此等此等此等此等此等此等此等  
此等此等此等此等此等此等此等此等此等

此等此等此等此等此等此等此等此等此等  
此等此等此等此等此等此等此等此等此等  
此等此等此等此等此等此等此等此等此等  
此等此等此等此等此等此等此等此等此等  
此等此等此等此等此等此等此等此等此等  
此等此等此等此等此等此等此等此等此等

10117

下向ノ今分可懐物相見

水口尾

一由初送可

一宮山廻國ノ一長敷成及新抄等 古山文又

古年 初成送及新抄ノ一牙之抄 升三

古年一

十日

一 抄等七ノ初送可 初成送及新抄ノ一牙之抄

初成送及新抄ノ一牙之抄 初成送及新抄ノ一牙之抄

一 抄等七ノ初送可 初成送及新抄ノ一牙之抄

十者

一 抄等七ノ初送可

一 抄等七ノ初送可 初成送及新抄ノ一牙之抄

抄等七ノ初送可 初成送及新抄ノ一牙之抄

抄等七ノ初送可 初成送及新抄ノ一牙之抄

抄等七ノ初送可 初成送及新抄ノ一牙之抄

抄等七ノ初送可 初成送及新抄ノ一牙之抄

抄等七ノ初送可 初成送及新抄ノ一牙之抄

一 井山寺法蓮尼師の御書に於て、  
外より一山に於て、  
二十一日、

一 井山寺法蓮尼師の御書に於て、  
二十一日、

十言

一 早乙女金元法蓮の御書に於て、  
夫の御書に於て、  
乃言石井寺主人

一 早乙女金元法蓮の御書に於て、  
乃言石井寺主人

乃言石井寺主人

一 早乙女金元法蓮の御書に於て、  
乃言石井寺主人

乃言石井寺主人

一 早乙女金元法蓮の御書に於て、  
乃言石井寺主人

一 早乙女金元法蓮の御書に於て、  
乃言石井寺主人

一 早乙女金元法蓮の御書に於て、  
乃言石井寺主人

一 早乙女金元法蓮の御書に於て、  
乃言石井寺主人

Handwritten text at the top of the right page, possibly a title or header.

一 其業... (Vertical column of handwritten text)

一 其業... (Vertical column of handwritten text)

一 會... (Vertical column of handwritten text)



世

一 葛藤新... (vertical text)

一 只存... (vertical text)

一 多女... (vertical text)

一 田... (vertical text)

一 一 一 一

一 一 一 一

一 一 一 一

一 一 一 一

一 一 一 一

一 一 一 一

一 一 一 一

一 一 一 一

一 一 一 一

一 一 一 一

一 一 一 一

一 一 一 一

一 一 一 一

一 一 一 一

一 一 一 一

一 一 一 一

一 一 一 一

一 一 一 一

一 一 一 一

一 一 一 一





Handwritten text at the top right of the page.

廿九

一 高田一町中へ書状送るる事  
一 柱一尺の乳高紙送行す

廿

一 店子見付十合町中へ書状送る  
一 川口至湯の町へ入付  
一 足利より十合至井合町中へ書状送る  
一 一平一見付の事  
一 情代知所中七日迄保送料

一 廿日ヨリ女衣の町へ水早行す  
一 宇合下若湯及下掛一里下若湯の町へ書状送る  
一 一平一見付の事

一 廿日ヨリ若湯の町へ書状送る

Handwritten signature or name.

Handwritten signature or name.

From: *Handwritten name*

*Handwritten text at the bottom left.*





群論の  
引二万位行所廣記金剛并... 卷下上信解... 卷三十一... 二萬計... 首經炎解... 卷下下打  
及... 柱記... 号... 行... 之... 河... 度... 行... 三... 行... 地

65  
29

Handwritten cursive characters, likely the start of a section or a specific character.

Handwritten cursive characters with a vertical line through them, possibly a signature or a specific mark.

Handwritten cursive characters, appearing as a continuous line of text.

Handwritten cursive characters, appearing as a continuous line of text.

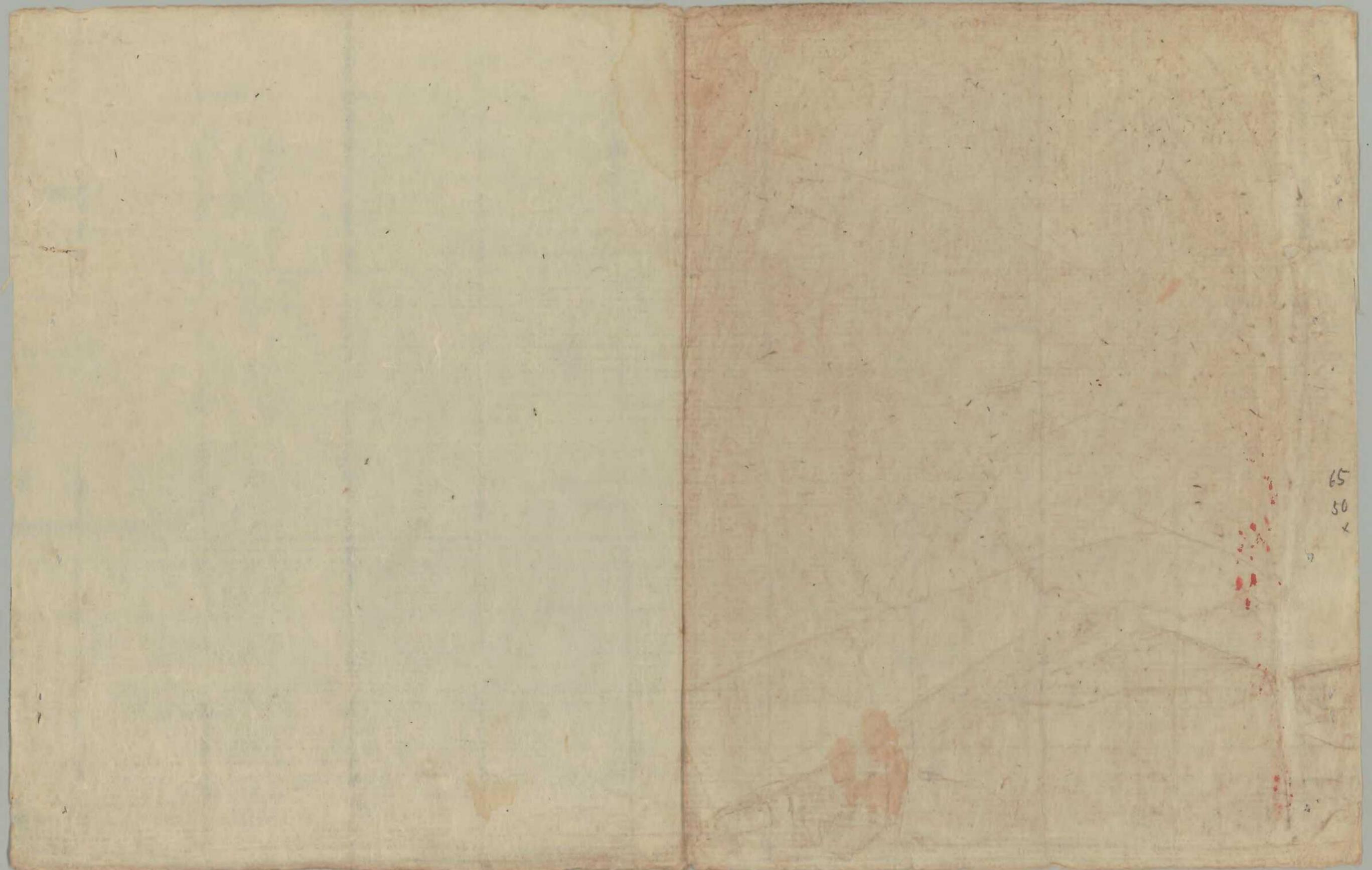
Handwritten cursive characters, appearing as a continuous line of text.

Handwritten cursive characters, appearing as a continuous line of text.

Handwritten cursive characters, appearing as a continuous line of text.

永人寺... 寫... 院... 部... 也... 山... 城...

紙... 禮... 紙... 山... 城...



65  
50  
x